

SILVER-エコー-

ECHO

5月号

vol.342



【今月の気になる1枚】



南あわじ市の「うずの丘 大鳴門橋記念館」の海側にドーン！とそびえる巨大玉ねぎ。

その名も「#おっ玉葱」。(「おったまげー！」という洒落で付けた名前ですね。)

まさにインスタ映えのするモニュメントです。記念写真用に玉葱頭のカツラも置いてあり、映える写真を撮ろうと、連日観光客でにぎわっています。

緊急事態宣言が解かれたら、その大きさを確認しに、是非行ってみてください。

知ってトクする

知っ得コーナー

【傘】

雨の日の必需品といえば、「傘」ですね。

もともと日本には和紙を張った「蛇の目傘」「和傘」がありますが、西洋文化の渡来とともに「洋傘」、いわゆる「こうもり傘」が登場し、使用しないときにはステッキとして使えるのも斬新で、一気に広まっていったようです。

近年では、異常気象の影響で常に持ち歩ける「折り畳み傘」や、コンビニなどで手軽に購入できる「ビニール傘」が多く使われるようになりましたが、強風に強い、グラスファイバーなどを使用した高機能の傘や、忍者の刀のように背負って持ち歩けるユニークな傘、晴れの日でも日傘として兼用できる傘なども女性に人気ようです。



また、中国製など海外で作られている物が多くなってはいますが、昔ながらの丁寧な手作業による国内産の傘も、多くのファンに支えられながら頑張っています。

雨の日の園遊会で、皇后さまがご使用になられたビニール傘も国産で、1本1万円もする高価なものですが、大変人気があるようです。



新型コロナウイルスの影響で、外出が困難な状況ではありますが、雨の日は、お気に入りの傘を持って出かけたいものですね。

折々の野鳥 - ケリ -



変わった名前ですね。なんと鳴き声から名前が付けられています。甲高く「ケリツ」とか「ケケツ」と鳴きます。

大きさは35cmくらいでハト程度です。

でも足は長くスマートで、目は赤く、くちしは黄色で、その先端は黒色です。羽根は灰褐色で頭から胸はやや青みがかった灰色です。

ミミズやカエル、昆虫等を好みます。主に田畑で生息し、田植えの時期に巣作りします。日本では近畿から東北で生息しています。

残念なことに、田畑の減少や農薬の使用の問題で絶滅危惧種に指定している県があります。

三田では消防署の近くの上深田地区で見かけます。熊野神社あたりに朝早く行くと、特徴のある鳴き声を聞くことができます。勿論他の地区においても、似たような環境が数多くありますのでお目にかかることができるものと思います。(H. Y記)

気まぐれト〜ク

2月にじんましんが出て皮膚科を受診しました。予約はネットで行いますが、これが一苦勞。少しでも予約開始時間に出遅れると受付終了。必死で氏名と診察券番号を入れて受付ボタンをクリック。それでも受付は30番前後で、診察はお昼になります。

じんましんは薬を2週間分処方してもらいました。無事に症状は治まったと安心していましたが、しばらくするとまた赤いポチポチが…。結果、いまだにスッキリ治らず、4月初めには「ま〜、ゆっくり治しましょう」と言われ、薬を65日分いただき帰ってきました。

皮膚科に行って、これもコロナの影響かと感じたことがありました。いつもなら待合室には患者さんでいっぱいなのですが、(早目に来て待っている人が多い)4月に行ったときは3密をさけるため待っている人は3組ほどでした。しかも、座る間隔はみごとに2メートル。

感染予防のため、呼ばれるギリギリで来ようと思ったのか「呼び出し済み」の人も多く、いつもとは違う様子に複雑な思いでした。(A・O記)



編集スタッフより

かねてからの検討を重ねて、ようやく今月号からリニューアルです！

まずは、タイトルロゴを、以前のカタカナからアルファベットに一新し、文字の中を、季節や行事に合わせて、毎月変えていきます。

更に、1面には「気になる1枚」として、季節感のあるものや、あっと驚くようなもの、自慢の一品、偶然撮れたベストショット等々……いわゆる「映える写真」を、会員の皆さんから投稿していただいて、毎月掲載したいと思います。

今では、デジタルカメラはもちろんのこと、スマホで気軽に写真を撮れて、更にSNSなどにすぐ投稿できる時代。「Instagramやフェイスブックをしていないので、人に見せる機会がない。」という方もあると思いますので、ぜひ、このスペースを利用して投稿してみてください。

投稿の際には、以下の点にご注意ください。

1. 撮影許可や個人情報、プライバシーを侵害しないもの。
2. 必ず、ご自身で撮影されたもの。
3. 画像とコメント、投稿者名（イニシャル可）を添付して、メールで送信していただくこと。
4. 投稿の採否は、編集スタッフの判断によること。

その他にも、より楽しく読んでいただける記事や話題を工夫して掲載していきたいと思いますので、これからもご愛読いただきますようよろしくお願ひします。



配分金のお支払い

お仕事に応じた「配分金」のお支払日は基本的に、お仕事をされた翌月の15日にすることとなっていますが、金融機関の休日などに重なった場合、随時繰り上げてお支払いすることとなっています。

今後の支払い予定日は、下記のとおりです。

05月分 6月15日(月)

06月分 7月15日(水)

07月分 8月14日(金)



お家に居よう！

コロナウイルスの影響？

ご存じの方も多いと思いますが、事務所の1階入り口で、野菜の販売をしています。

3年ほど前から販売するようになり、最近では徐々にご購入いただくお客さんも増えるなど、まずまずの成果を上げています。

1ヶ月の売り上げは、3万円もあれば良く売れたと思う程度ですが、先月は、珍しく5万円を超える売り上げがありました！！

新型コロナウイルスの影響で、外食を控え自宅での調理が増えた影響でしょうか？安く良いモノを買いたいと思われるお客さんの目に留まっているのではないかと……と想像しています。

暗いニュースが多い日々ですが、ちょっとだけ嬉しい出来事です。



第1回 理事会

例年の第1回理事会は、定時総会前に議案書の協議や会員表彰者の選出などを行いますが、今回は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発表されたことにより、理事の出席を控えることとし、初の試みではありますが、書面決議による協議となりました。

資料を理事宅に送付することにより、その内容をしっかり自宅で確認でき、万が一不明な点や疑問点などがあった場合は、事務局に問い合わせ確認することも可能なため、理事の皆さんは、協議内容について詳しく理解することができるのではないかと思います。

ただし、突き詰めた協議が必要な案件については、理事同士で意見を交わすことが不可能なため、通常通りの形式による、理事会開催が必要かと思えます。

感染予防により、インターネットを活用したテレワークやリモート授業、在宅勤務などが定着してきたこともあり、今後は、新型コロナウイルス終息後も、軽易な案件に関しては、このような形式での理事会が一般化していくのかも知れません。



令和元年度の実績及び議案書について

令和元年度は、大口の契約が切れることで、実績も落ち込むと思われていましたが、選挙関連の事業が増えたり、民間企業の新規受注があったり、市営駐輪場に関して材料費が加算されたりするなど、予想していた半分程度の落ち込みとなりました。

よって、単年度の収支も黒字決算となり、収益を目的としない当センターとしては、嬉しいような、悲しいような複雑な状況となりました。

詳しい内容については、総会議案書をご覧くださいと思います。

また、議案書については、以前にも本紙にてお知らせしましたが、経費と職員の負担を軽減するために、本年度より縮小版として送付させていただいております。

初めての試みですので、これに関して改善などのご意見が多いようであれば、専門部会及び理事会で、検討していきたいと思えます。



不要不急の外出自粛により・・・

三田市市内の感染者数は、5月11日現在で9名を維持していますが、交通機関などを通じて阪神間とのつながる機会が多いため、まだまだ油断はできない状況です。

特に、シルバー会員は、感染リスクの高い高齢者となっているため、一層の用心が必要とされています。

現在当センターでは、人が密集しやすい入会説明会、仕事の相談日、各種サークル活動や、就業に関する会員の打ち合わせ等の開催を自粛しています。

入会説明会に関しては、申し込みの受付は行うものの、国や市の動向により開催の判断を行っているところですので、会員の皆さんの友人、知人で、入会を希望される方がありましたら、現在そのような状況であることをお伝えいただければと思います。

入会説明会などの再開に関しては、ホームページ、会報誌などによりお知らせするとともに、直接のお問合せで対応させていただきます。



公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323 三田市あかしあ台5丁目32番2号
TEL:079-564-7501 FAX:079-553-1300
E-mail:sandasilver631015@sandasc.org